

JAしまねびより

2017

6

June Vol.15

特集 島根のいいもの再発見!! 「デラウェア」 出雲地区本部



一畑菜師 二才見 四才見 まいり
Yasumichi
直福

島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
直撃・生産者インタビュー！



東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！



【デラウェア】

6月は、出雲地区本部。出雲市大社町で種なしぶどうのデラウェアを生産する、JASまね出雲ぶどう部会長の園山榮さんにお話を伺いました。

全国で広く知られる、島根県のぶどう。特にデラウェアは、ハウス栽培で日本有数の生産量を誇り、県内では出雲平野を中心に栽培され、ぶどうハウスがひしめき合っています。

デラウェアを栽培してどのくらいになりますか？

ぶどう栽培を始めて30年余り、約50アールの面積でハウス栽培しています。海に近い旧大社町のこの地域は、砂丘地ということもあり、果樹の栽培といえば、ぶどうが一番適しています。歴史は古く、明治から栽培が始まり80年の歴史があります。同じく日本有数の産地、山梨県でもデラウェアの栽培が盛んでしたが、数年前の大雪被害の影響で、デラウェア栽培は激減したと聞いています。ハウス面積では日本で一番盛んにデラウェアが栽培されています。

島根のデラウェアは市場から高い評価を得ていると聞きますが、何か違いはありますか？

島根のデラウェアは何ととっても「粒張りの良い、ゆるる房（ふさ）」が特徴です。6年前から部会一丸となり、小さな子供さんからお年寄りの方まで、誰が手に取っても食べやすい大きさにするた

め、栽培の過程で適度に粒を間引く作業を、一房ずつ手作業で行っています。そのため、玉太りも良く一粒一粒が大きく、種なしに加え、とつても食べ易いぶどうに仕上がります。



栽培する上で大変なことはありますか？

種なしにするためのジベレリン処理や、ゆるる房にするための間引く作業など全てが手作業で足腰に負担がかかり、労力の必要な作業がいくつかあります。ぶどうの木は15年から20年で改植時期となります。ちょうど今がその時期にあたる園もあり、部会では現在、島根県やJAさんに協力してもらいながら柳田系と言



われる優良系統への改植作業を積極的に進めています。この柳田系への切り替えが完了すると、今後の作業負担が大幅に軽減できると期待しています。

柳田系への改植が進むと どのようなメリットがありますか？

柳田系はこれまでより房が大きいので摘粒や成形作業もこれまでより少なくて済み

ます。また、決定的な違いは、ジベレリン処理が1回で済むので、生産者の作業負担が大幅に減ることが予想されます。ブランドを守り、存続していく上で生産者が栽培しやすい優良系統に切り替わる事は大変重要な事だと部会で今、最も力をいれている事業です。柳田系のデラウェアは、平成30年から本格的に販売が始まる予定で、昨年からの改植が進んでいます。

今後の展望や抱負を聞かせてください。

80年の歴史を持つ島根のデラウェア生産も生産者の高齢化が進み、このままでは島根のデラウェアブランドがいつ無くなってもおかしくない状況だと危惧しています。以前に比べ行政やJAの支援が充実し格段に就農しやすい環境が整ってきたので、若い人に



たくさんぶどうを生産してもらい、またやるからにはしっかり儲けてほしいです。昨年は共販60周年を迎えました。需要に供給が追いついていない状況で、選果選別も徹底したことで単価も徐々に上昇し

ています。さらに優良系統への改植等、デラウェア生産は大きなチャンスと転機の時期ではないかと思っています。新規就農者を増やし、島根の誇るデラウェアを後世につなげていきたいです。



デラウェア —ロメモ

デラウェアは種なしぶどうとして最も親しまれている大衆種。昨年は、島根県全体で約1,100トン出荷している。島根のデラウェアは粒が大きく、酸味もほとんどない上に糖度が18度以上と大変甘くゆる房のため、食べやすいと大好評。現在は地元市場をはじめ東京や大阪、名古屋、福岡など18の市場に出荷しており、島根のデラウェアの入荷を心待ちにしている市場は多い。「粒張りの良いゆる房」づくりによる品質の向上とともに販売価格も安定しており、部会はじめJAや自治体と連携し積極

的に新規就農者を増やし生産量を維持拡大するための努力を続けている。



雲南

地元の児童が農業体験

雲南地区本部は「あぐりキッズスクール」を開き、地元の子どもたちに食の大切さや地域の良さを伝えています。農業体験や自分たちが植え付けを行った野菜を収穫し、調理をするなど平成20年の開校以来、様々な活動を進めています。

5月13日には雲南市木次町の雲南地区本部第一会議室で、入校式と併せて田んぼやお米について講座を開きました。その後同市三刀屋町の藤原陽さんの協力の下、農機具の見学や手植え体験を行い、地元の幼稚園児から小学6年生まで20人が参加しました。子どもたちは苗や泥の感触に歓声をあげながら作業をし、昼食では地元のコシヒカリを使ったおにぎりを頬張りました。

今年は、稲刈りやじゃがいもの植え付けや収穫など全8回の講座を開く予定です。



手植え体験をする児童たち

くにびき

女性部川津支部が設立 91人の部員で「団結」を誓う

JALまねくにびき女性部の川津支部（部員総数91人）が、5月13日に新たに発足。同日の設立総会には部員57人が出席し、規約や活動計画、役員選任などを承認しました。

同支部は、川津地区の女性部員の交流を深め、農業の発展に役立とうと、昨秋から設立準備委員会を立ち上げ、部員の勧誘や規約づくりなどの準備を進めてきました。

当日は、栗原令本部長、中島和子女性部長も出席。栗原本部長は「部員91人という大きな組織となり、川津地区の力を感じる」と強調。中島部長は「新しい風として、楽しく、仲良く充実した活動にしてほしい」と、祝辞を述べました。

役員の選任により、支部長には足立裕子さんが就任。今後、健康体操や伝統工芸品作りに取り組む予定で、足立支部長は「メンバーと団結して、多くの人に楽しんでもらえるように精一杯頑張る」と抱負を述べました。



新たに選任された川津支部の役員

隠岐

平成29年度 隠岐島乾椎茸品評会を開催

隠岐地区本部は5月20日、隠岐の島町の隠岐島文化会館で平成29年度隠岐島乾椎茸品評会を開催し、乾椎茸箱物5点、普通物24点の出品がありました。

今年度の出品物は、秋子・春子の発生時期に降水量が多く天候に恵まれ、相対的に良品が多く、レベルの高い品評会となりました。

最優秀賞には、箱物の部では中村地区の宇野武夫さん、普通物の部では五箇地区の芳野正彦さんが選ばれました。

隠岐地区内の乾椎茸については、近年、小葉系主体の作柄で推移していましたが、今年は雨子が少なめで、品柄はどんこ系が比較的多く収穫されました。収穫量については、地域差や個人差はあるものの、多いところでは例年の1.5～1.6倍も多く収穫される生産者もおられました。価格については、27年度産から原発事故前の価格に回復し、29年度産も引き続き安定した価格推移となるのが予想されています。



やすぎ

小学生が農家の協力で 田植えを体験

安来市立布部小学校の3年生から6年生19人は5月11日、昔ながらの手作業による田植えを体験しました。この体験は学校近くの農家である小藤昇さんらが、農業に少しでも興味を持ってほしいと水田を提供して毎年行っていて、今年で13年目になります。

児童は小藤さんとJAの職員から、お米づくりの流れや苗の植え方について学んだ後、一列に並んで田んぼに入り、白線に書かれた赤い目印に沿ってコシヒカリの苗を丁寧に植えていきました。

作業を終えた児童は「真っ直ぐに植えることを目標に頑張った。家でも手で植えてみたい」と話しました。児童らは今後、稲刈りやはで干しも体験する予定です。



斐川

JA職員が水稻苗を配達

斐川地区本部では5月10日から28日の間、100人余りのJA職員が出雲市斐川町内の組合員の水田へ水稻苗の配達を行いました。今年で17回目となるこの取り組みは、組合員の方々にもすっかり定着し、職員が苗配達をすることで農家組合員と直接ふれあいの場をもち、苗の安価供給を図ると共に、農家組合員の労力低減にも繋がりが、毎年大変喜んでいただいています。

職員が2人1組となり、朝6時30分に水稻育苗施設を出発し、利用者の方が指定した水田へ運搬し、作業しやすいように配置します。田植えピーク時には1日に13組の班が活動することになり、1組で約250箱を運びました。育苗施設には約3万5千箱の注文がありましたが、その内約1万2千箱を職員が配達しました。



苗を並べていく職員

隠岐 どうぜん

ニホンミツバチ復活への試み

隠岐どうぜん地区管内で、ニホンミツバチ復活を目指した取り組みが行われています。発起人は、西ノ島町在住の安達和良さん。



安達さんは十数年前、和蜂の飼育を思い立ち、隠岐での生息状況を調査しました。その結果、知夫と中ノ島（海士）では絶滅していましたが、幸いにも西ノ島で生き残っていることが分かり、和蜂を捕獲・繁殖し、絶滅地域での復活を目指した取り組みを開始しました。

そして賛同者を募り、平成25年4月に中ノ島（海士）、同年5月に知夫へ蜜蜂の群れを移住させ、その後も移住を続けてきた結果、両地域とも完全復活し、今では全島で和蜂を見る事ができるようになりました。賛同会員も43人となり、中には百花蜜の販売を夢見る人もいます。

和蜂飼育は、美味しい純粋蜂蜜も楽しみの一つですが、これまで手作業で行っていたカボチャやスイカの受粉作業が不要となったことも大きな成果となりました。



安達さんは、「蜜蜂の受難が色々伝えられている今、今後は保存に尽力していきたい」と話しました。

石見銀山

第9回水上町花田植

大田市水上町の伝統行事「水上町花田植」が5月14日、同町の水田で行われ、地元の有志らが約10㍍の水田に田植えをしました。石見銀山地区本部からも島田啓介さん、長見貴幸さんが参加し、行事を盛り上げました。

「水上町花田植」は、しばらく過疎や高齢化で中断していましたが、1987年、当時の地元青年団を中心に復活。今では、住民により実行委員会が組織され、ほぼ4年に1度、開いています。1994年には市の無形民俗文化財に指定されました。

今年は7月に石見銀山世界遺産登録10周年を迎えるため、変則的に3年ぶりの開催となりました。当日は、会場近くの水上神社で安全祈願した後、飾り牛2頭と男性による代かき。その後、小笠原流田植えばやしを背に、地元や町外の女性、県立瀬摩高校の生徒ら32人による早乙女が横一列で苗を植えました。



早乙女による花田植え

出雲

JAしまね出雲青年連盟平田支部 親子対象に農業体験開催

JAしまね出雲青年連盟平田支部は、5月13日、地元小学生とその保護者を対象に「ひらた農産物つまみ食い体験」と題した農業体験を開きました。食農教育と地元農産物のPRを目的とした活動で、第1回となる今回は、出雲市西郷町の小林牧場で酪農体験を行いました。

参加した7組の親子は、同牧場の小林拓さんの説明を受けながら牛舎を見学しました。子牛に哺乳瓶でミルクをやるなどの体験も行われ、子どもたちは生まれたばかりの子牛の大きさに驚いていました。小林さんは乳牛の一生について丁寧に説明し「牛乳に限らず、食べ物には多くの命が関わっています。感謝して食べましょう」と児童たちに呼びかけました。

今年度はこのほかじゃがいもの植え付けや、柿の収穫体験など、7回の講座が予定されています。同支部の西尾功夫支部長は「昨年当支部の盟友の農場を巡回視察し今回の体験を計画しました。いろいろな平田地区の特産をアピールしていきたい」と話しました。



子牛にミルクを飲ませる子どもたち

西いわみ

JA農青連が春まつりで 和牛の丸焼きを販売

JAしまね西いわみ青年連盟匹見支部（支部長宮川純平）は5月3日、益田市匹見町で行われた匹見峡春まつりに出店し、恒例の和牛の丸焼きを販売しました。

同市匹見町裏匹見峡レストパークの食と特産品テント村会場で和牛肉約20kgを用意して実演販売を行いました。

当日は天候にも恵まれ、たくさんの来場者が買い求めていました。

会場では、同町特産のワサビや農産加工品、杣つき餅なども販売され県内外から来場者でにぎわいました。



島根おおち

島根おおち畜産クラスター協議会 通常総会を開催

島根おおち畜産クラスター協議会は5月17日、邑智郡川本町の悠邑ふるさと会館大会議室で通常総会を開催し、28年度の事業報告と29年度事業計画等について報告しました。

同協議会は、島根おおち地区本部管内の重要な産業である畜産業において、高齢化による農家戸数の減少や配合飼料高騰の影響を受けた肥育頭数の減少の対策のため28年10月に設立し、今年で2年目を迎えます。

29年度計画では、会員相互に連携して「島根おおち畜産クラスター計画」に定めた取り組みを計画的に推進し、地域の畜産の収益性向上を目指します。

会長である島根おおち地区本部日高光弘本部長は「2年目を向かえ重要な年となる。畜産業は、地域において重要な産業であり、畜産振興のため関係機関で協力していきたい」と話しました。



本店

事務処理効率化に向けて 共済事務センターを開所

JAしまねは5月8日、出雲市斐川町直江に共済事業を取り扱う事務センターを開所しました。これまで各地区本部で行ってきた新規契約や支払い手続きなどを同センターが担い、事務処理の効率化を図ります。

当JAは平成27年3月の統合以来、統合メリットの発揮に向けて営農事業をはじめ各事業で取り組みを進めています。共済業務部門では、事務処理の集約化・統一化の構想を掲げて準備を進めてきました。隠岐、隠岐どうぜん地区本部を除く9地区本部の事務処理を集約し、業務の効率化とサービス向上につながるのが狙いです。

また、組合員、利用者への対応力強化を目的に、各支店への巡回指導、事務点検を担当する共済事務インストラクターを兼任から専任とし、9人を配置しました。

竹下正幸組合長は「統合メリットを発揮するためこれまで準備を進めてきた。これからも役職員が一丸となって組合員、利用者に満足してもらえるよう努力したい」と期待を寄せました。

同センターは今後、全国的に展開されているペーパーレス・キャッシュレス契約事務の拡大により事務負担を削減しながら、隠岐の2地区本部の事務の集約化を目指す。



テープカットを行う同JA役員

いわみ中央

みんなで農業体験！ 田植え体験で達成感

いわみ中央地区本部は5月14日、浜田市吉地町で農業体験塾を行いました。この農業体験塾は、毎年浜田市と江津市の2会場で行っており、子供たちに「農」と「食」の大切さを学んでもらうために、田植え・稲刈り・収穫祭を計画しています。

参加した浜田市内小学生親子33人は、約10aの水田に入り、2時間余りをかけて、コシヒカリの苗を植えました。

はじめにJA職員からお米についてや作業の説明を聞いてから水田に入っていました。入った瞬間は、「ひゃー！」など悲鳴も聞こえていましたが、慣れてくると、女性部員に教えてもらいながら調子よく植えていきました。

参加者の親は、「子供たちに農業体験をする機会を作ってもらい感謝している。お米作りの大変さを親子ともども感じた」子供たちは、「この田植え体験は、毎年参加している。少しはうまくなったかな。楽しかった」など達成感を得ていました。田植え終了後、JA女性部手作りのおにぎりを食べ、体験塾は終了しました。



JALしまね

サマーキャンペーン2017

SUMMER CAMPAIGN 2017

キャンペーン期間
2017年 6月9日金 ◆ 8月31日木

期間中、定期貯金(20万円以上)を
新規でご契約いただいた方の中から

**抽選で300名様に
「島根県産お肉の詰め合わせセット」
をプレゼント!**

※ご契約額20万円につき抽選権を1口付与します。

期間中定期貯金を新規でご契約いただいた方もれなくプレゼント!

Wチャンス!

はずれた方の中から
200名様に
「ご当地カレーセット」
をプレゼント!

チャンスが倍!

以下のいずれかのお取引がある方は
抽選権を2倍とします。

・給与振込・年金振込・JAカード
(例) 預入金額50万円→上記取引なし2口 あり4口

**ご成約
プレゼント**

※品切れの場合は他の粗品
に替えさせていただきます。

10万円以上
20万円未満
フロストボーラー

loft
CHORIS

20万円以上
クーラーバッグ&
アイスバック

loft
CHORIS

懸賞要領

- 対象商品** 定期貯金(期間1年以上)、結いの恵み
※上乗せ金利の適用があるものを除きます。※窓口でお預け入れいただいたものに限りです。
- 応募対象者** 期間中、定期貯金を新規(または増額)で20万円以上、または、結いの恵みを新規で契約された個人の方。
- 賞品内容** 300名様に島根県産お肉の詰め合わせセットをプレゼント(5,000円相当)
Wチャンス賞: 上記にはずれた方の中から抽選で200名様にご当地カレーセットをプレゼント(2,000円相当)
- 応募方法** 対象商品ご契約額20万円につき抽選権を1口お付けします。
以下のいずれかのお取引がある方は抽選権を2倍とします。
給与振込・年金振込・JAカード(例) 預入金額50万円→上記取引なし2口 あり4口
- 当選発表** 平成29年9月下旬頃、ご当選された方に対し当選通知をお送りします。
- 抽選権の失効** 抽選日の前日までに懸賞対象商品が中途解約されていた場合、懸賞抽選権は無効となります。
- 個人情報取扱/取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためにのみ使用します。

懸賞賞品のご案内

300
名様

島根県産お肉の詰め合わせセット
(5,000円相当)

(セット内容)

- しまね和牛肉(250g)
- 島根県産豚肉(210g)
- ふかわのハーブ鶏(210g)
- ※()は予定量です。

Wチャンス賞

ご当地カレーセット

200名様

(2,000円相当)

(セット内容)

- あらえつき焼うまカレー 1個
- ・さざえカレー 1個
- ・奥出雲和牛カレー 1個
- ・トマトカレー 1個

今年一番の品揃えで
お待ちしております!!

JAグループ島根 JA農機 総合展示会

会場 **くにびきメッセ(松江)**
松江市学園南1丁目2番1号

2017年 **7月7日(金)** 9:30~16:00
7月8日(土) 9:30~14:30

最新機種を
ご体験ください!!

農産加工品や
軽食コーナーもあるよ!

ご来場 & アンケートにお答えいただいた方に
先着2,500名様
写真の「クオリティセット」
をプレゼント!!

お問い合わせ(地区本部)

くにびき農機センター	TEL.0852-55-3066	南JAいずも農機サービス平田MC	TEL.0853-63-3665
やすぎ農機センター	TEL.0854-22-6900	南JAいずも農機サービス佐田MC	TEL.0853-84-0415
隠岐農機センター	TEL.08512-2-1265	雲南農機センター	☎0120-19-1739
隠岐どうぜん 海士支店	TEL.08514-2-0751	株オートバルみどり本社	TEL.0855-42-1687
斐川農機課	TEL.0853-73-9620	株オートバルみどり浜田営業所	TEL.0855-22-1260
南JAいずも農機サービス(本店)	TEL.0853-21-6046	石見銀山農業機械課	TEL.0854-82-8007

島根おおち農機センター ☎0120-927-277
TEL.0855-95-0814
西いわみ農機センター TEL.0856-31-5255
全農島根農機事務所 TEL.0853-73-9541

三隅小学校5年生が農業体験



5月16日、浜田市立三隅小学校5年生34名は、社会授業（お米づくり）の環境として上河内地区内で、地域

（しろやま営農組合）の方々、JA職員のサポートを受け、手植えや田植え機による作業の見学を行うなどの、農業体験を行いました。手植えでは慣れない手つきではありましたが、ワイワイ楽しみながら植えました。機械植えでは植え付けと同時に肥料を撒いているところや、苗や肥料が少なくなると機械を降り、補給しているところも見学し、田植え作業の工程も学習しました。生徒たちは外での作業を終えると、近くの集会所でJA職員によるお米づくりの授業を受けました。児童だけでなく先生も交じった質問が続き、児童はその答えや関連する説明を熱心に聞きノーツに書き込んでいました。生徒は、「地面のように固くなくやわらかくって気持ち良かった。」

「足がはまって歩きにくかった。」
「種もみから育つ稲の成長について初めて知った。また田植えがしたい。」
「ぬるぬるしたりはまったり大変だった。」

など、田んぼに実際入って手植えをした感想を一人一人発表しました。

そして地域のJA女性部の皆さんの手作りおむすびをいただき、田植え体験をとおして感じ取った個々の思いをかみしめながらおいしそうに食べていました。食べ終わったあと、「おいしかった人！」と聞くと全員が両手を挙げて答えていました。

今回の田植え体験を思い出し、これからもお米を作っている方たちや、日々の食事に感謝していただきたいと思えます。秋には美味しいお米の収穫が楽しみです。



JA職員が地域行事 花田植えに参加！



JAしまねいわみ中央地区本部は、5月21日、晴れ渡る五月晴れのもと、江

津市川平町で開催された花田植えの行事にJA職員6名が参加しました。会場には、テント村も設営され、バザーの出店などもあり、多くの来場者で賑やかに行われました。

約70名の早乙女は、緋の着物に着付けてもらい、田囃子隊に連なり圃場へと入りました。当日は、囃子の中に地元の小学校の生徒も飛び入り参加しました。田植えの前には、温泉津



特殊詐欺被害を防ぎ感謝状を受ける

JAしまねいわみ中央地区本部は、特殊詐欺を未然に防ぎ、浜田警察署より、いわみ中央地区本部浜田西支店美川事業所（長見伸事業所長）に贈られました。

この詐欺は、4月7日、60歳の女性が年金機構から還付金が有ると言われ、ATMを操作しているがうまくいかない窓口に問い合わせが有り、携帯電話をかけながらの操作であったため還付金詐欺と判断し、警察へ通報したものです。

長見事業所長は、「未然に防げたのは良かった。日ごろからお客さまからの相談を受けやすい窓口の雰囲気大切にしてください。」と詐欺防止への思いを語りました。



第15回いわみ中央乾椎茸品評会開催



いわみ中央原木乾椎茸生産組合（奥本一徳組合長 組合員57名）は5月18日（木）に生産者の技術向上・生産意欲向上を目的とした第15回いわみ中央乾椎茸品評会を鳥根県浜田市、種菌メーカー、生産者多数出席のもと開催しました。

生産者より箱物の部に7点、普通物の部で36点の出品をいただきました。前日17日に審査会を開き箱物部・普通物部の各賞を選出し、両部門において浜田市旭町岩地正男氏が4年連続で最優秀賞を受賞されました。

今年の作柄については、前半は小雨の影響により肉厚系の比率が高く、後半は降雨と気温の上昇によりバレイ系が主体となりました。また、1月中旬、2月中旬の大雪など例年以上に栽培に苦労された生産者が多かったように思われます。そのような状況の中、多くの生産者に出品をいただき生産者の乾椎茸に対する思いを感じました。

奥本組合長もあいさつの中で「生産者の高齢化による乾椎茸の生産量減少という問題があるが、県内一位の生産量を占める産地 浜田として生産者、関係機関、JAが一体となり乾椎茸生産に取り組んでいきたい」と言われていました。

JAとしてもこれまで以上に、鳥根県、浜田市、種菌メーカーなどの関係機関と協力し県内一位の乾椎茸生産を維持、発展に努めていきたいと思えます。



販売促進イベントで山葵の味をPR



JAしまねいわみ中央地区本部では、金城町わさび生産組合が、5月3日（水）初場所となる、道の駅 サンピコごうつにて、販売促進イベントを開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、GWで多くのお客様に来店頂き、葉わさびや茎わさびの生鮮をはじめ、加工品（醤油漬け・味噌・粕漬け）、根わさびを販売しました。

葉わさびについては加工品向けへ、茎わさびについては生でサラダ感覚で食べてもらうなど、生産者自ら漬物の調理方法や食べ方の説明、辛みの出し方の実演などを行い来店者一人一人に家庭で簡単に作れるレシピの配布も行いました。

また、加工品については、お客様より「様々な種類があり好みに合わせて選べて良い。来年も開催してほしい。」など要望もあり、当日は試食いただき好調な売れ行きで、商品PRを行いました。

河野正則組合長は「今回、初めての場所で行い、まだまだ商品PRが必要だが、来年度に向けた取り組みとなり、消費者にわさびの味や調理方法を知ってもらえるように、今後PRとして行きたい」と意気込みを話されました。



ぶどう栽培講習会開催

JAしまねいわみ中央の金城町ぶどう生産者協議会は、平成29年5月24日（水）浜田市金城町有限会社RKNのほ場にてピオーネの栽培講習会を開催しました。

当日は13名の生産者が参加され、西部農林振興センター・浜田農業普及部浜田地域振興課竹岡普及員より、ピオーネの芽かき、新梢管理、ジベレリン処理について講習を受けました。今年産は3月下旬が低温傾向で推移したため発芽が遅れましたがその後天候が回復し生育も昨年並みとなっています。

講習会終了後は、現場を見ながら会員同士で今後の栽培ポイントについて意見交換して行きました。金城町ぶどう生産者協議会は、早い作型で8月の盆前出荷を先頭にメインである9月、10月出荷に向けて今から作業が本格化していきます。



講習会の様子

米生産農家の皆様へ

JAでは、「販売を起点とした米づくり」の実現に向けて、1・90mmふるい目の導入をJAの助成事業を活用して昨年度から取り組んでいます。今年度の取りまとめを行っており、6月末までに地区本部営農経済部営農企画課までお申し出ください。

08055-221-88012 (営農企画課)





教えて野菜作り！

タマネギの収穫と保存について



昨年の秋より管理されてこられたタマネギも、もう少しで収穫期を迎えます。管内では早生種3割、晩生種7割と収穫後の日持ちがよい晩生種の栽培が多いようです。また、昨年全国的にべト病が発生し、苦労された方が多かったと思いますが、今年は昨年ほどの被害はなかったように思います。せっかくのタマネギ。正しい収穫と保存をし、一日でも長く美味しく食べられるようなポイントを載せます。

早生種は4月には、すでに産直市場にも出荷されており、新タマネギとして出回っていましたが、今後晩生種の品種が主に収穫となります。

タマネギの球の肥大は、日長や温度との関係が深く、日が長くなるにつれて急速に肥大し始めます。肥大しきると、やがて葉が枯れて生長が止まり、3~4ヶ月の長い休眠期間に入ります。そして、秋になると休眠から覚め、球の中から芽が伸びだしてきて、軟らかくなり食べられなくなってしまいます。

家庭菜園での収穫は、このような性質をよく知って上手に行い、出来るだけ長期間にわたって、質の良い状態で食卓をにぎわすようにしたいものです。

□球が肥大し始めたら、順次収穫し始める方もおられます。

まず、葉タマネギとして、緑葉もヌタや汁の実にし、球が大きく膨らんできたら、新タマネギとして新鮮な味を楽しむ方も多くおられます。あとは一斉に抜き取って乾かし、貯蔵状態で逐次利用しますが、健全な状態を長く保つには、抜き取る適期を守ることが重要です。

茎は15センチ程度（以上）残すと芽が出にくい！

1) 管内でも地区によって昔から色々な収穫の方法もあると聞いていますが一般的に抜き取る適期は、葉の倒れ具合で判断します。全体の70~80%程度倒れた頃が抜き取るタイミングです。この状態になったら天気の良い日を見計らって一斉に抜き取り、畑に倒したままで葉を乾かします。保存性の良い品種でも早取りしたものは水分が多く、保存性は悪くなります。

※収穫は葉が青いうちにして下さい。

葉が枯れてからでは腐敗球が多くなって、萌芽（芽を出すこと）が早く、長持ちしなくなります。抜き取ったら2~3日そのまま畑に並べて乾かします。概ね乾いたら、取り入れて、葉付きのまま吊るすか、根と茎葉を15cm程度残して切り離し、吊るして陰干し、または網目のあるコンテナに薄く重ね風通しの良い場所で貯蔵します。



2) 前述もしましたが、タマネギは玉が十分に生長して、充実してくると休眠（生育に適した時期になるまで活動量を極力小さくして、養分を維持しようとする現象）に入ります。この間は、糖分をはじめ、さまざまな成分が維持されていますが、休眠から覚め、いったん萌芽が始まると、養分がどんどん消費されるようになります。萌芽すると旨味成分も減少するので、味も悪くなることも知っておきましょう。





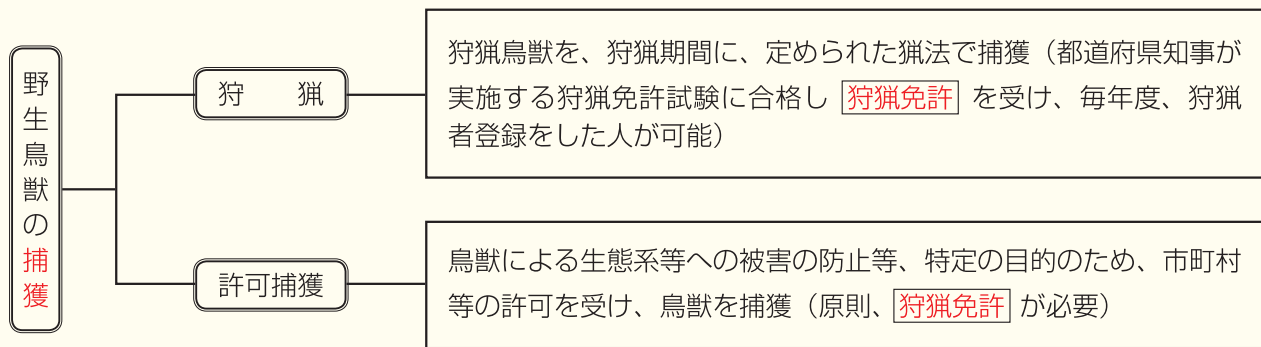
西部農林振興センターからのお知らせ

平成29年度狩猟免許試験開催のお知らせ

野生鳥獣の被害にお困りではないでしょうか？なかでもイノシシによる農作物への被害は甚大です。自分の農地を守るため、いろいろな対策をされ、防御されていることと思いますが、イノシシの被害対策は以下の4つに整理出来ます。

- ◎集落環境整備
- ◎侵入防止柵（※電気柵含む）
- ◎作付け転換
- ◎捕獲

被害対策については、**捕獲**も有効な手段のひとつです。野生鳥獣を捕獲することは法律によって原則として禁止されていますが、狩猟免許を取得すれば、野生鳥獣を捕獲することができます。



県では以下の日程で、狩猟免許試験を予定しています。また試験前には猟友会主催で事前講習会の開催も予定しています。「自分の農地は自分で守る！」という意気込みで、ぜひこの機会に狩猟免許を取得してみたいかがでしょうか。

【狩猟免許試験】 ※狩猟免許試験は、秋にも開催掲載を予定しております。

日 時：平成29年7月2日（日）9：00～

場 所：浜田合同庁舎

手数料：3,900円（わな免許の場合）5,200円（第一種銃猟免許の場合。銃猟の場合は銃の所持許可が必要。詳細は最寄りの警察署に相談して下さい。）

【狩猟免許事前講習会 受講料：4,000円】

<江津会場>

日 時：平成29年6月11日（日）9：00～15：30

場 所：二宮地域コミュニティー交流センター（江津市二宮町神主イ171）

<浜田会場>

日 時：平成29年6月18日（日）9：00～15：30

場 所：いわみーる（浜田市野原町1826-7）

申請の方法やお問合せなど、島根県西部農林振興センター又はお近くの市役所・各支所農林部署まで。
 連絡先：島根県西部農林振興センター林業振興課 TEL：0855-29-5604

旭女性部 日帰り旅行でりっしツミユ!



J Aしまねいわみ中央女性部 旭(川平 正子支部長)は、5月21日に日帰り親睦旅行を実施しました。旭女性部は、部員数52名ですが、再結成された組織であり、強い絆で結ばれた女性部組織です。毎年の活動計画では、楽しいことをして、多くの部員の皆様に参加していただくこの度は、芝居観劇と産直視察を実施しました。

広島のとりにたて元氣市に立ち寄り、品数の多さと来店者の多いことにまず驚き、安くて新鮮な野菜などを買って来ました。そして、いよいよお楽しみみの芝居観劇で清水劇場へと移動し、笑いと涙の芝居と、あまりの美しさに魅了されうっとり!

農繁期も終わり、泥おとしも兼ねた親睦旅行は大盛況でした。



弥栄女性部 新加工品開発



J Aしまねいわみ中央女性部弥栄(徳田 マスエ部長)は5月22日によつちゃんさい(旧杵束事業所)にて「フキの粕漬け講習会」を開催しました。弥栄女性部は現在昔ながらの

たくあん「があちゃん漬け」や「ナスのからし漬け」などを製造し販売している中、地元食材であるフキを使い新商品の開発に向けて今回の講習会を開催することとなりました。講師には市内より漬け物等の製造に専門知識のある生田千枝子さんに来ていただき指導を受けました。フキを洗い皮を剥かないものは縦漬け、さつと湯通しし皮を剥いたものは横漬けにし、塩分調整をして重石をのせました。第2回目は1ヶ月後に粕漬けの工程を予定しています。

まだまだ時間がかかりますが、弥栄女性部員協力し商品化を目指します!!



J A女性部がケイトウ栽培に挑戦!



J Aしまねいわみ中央女性部は、5月25日にケイトウ栽培の講習会に参加しました。今年度の統一テーマでもある「ケイトウを植えて花貯金をしよう!」をきっかけ、J Aしまね島根おち地区本部女性部が取り組んでいる、ケイトウ栽培をいわみ中央女性部も部員みんなで取り組んでみよう、この日は、桜江町で開催された講習会に20名が参加しました。

まず、島根おちの担当職員から、ケイトウ苗を見せていただき、管理の仕方などの話を聞いて、実際栽培しておられる農家の圃場に行き、畝を立てた後のマルチやフラワーネットの貼り方、定植の仕方などの指導を受けました。参加した女性部の皆さんも「管理が意外と簡単と聞いたし、育てやすい花と聞いて少し気持ち became 楽になった。今年は、どんなケイトウになるかわからないけど、楽しんでつくりたい。」と話されました。

お盆には、産直市場に女性部の栽培したケイトウを見かけられると思います。どうぞお買い求めください!





5月講義「フラワーアレンジメント」



JA女子大学4期生5月の講義は母の日を前に「フラワーアレンジメント～お母さんありがとう～」を開催しました。

講師には市内花ショップふくもとより福本和子先生に来ていただき、OG会と合同での講義となりました。赤とピンクのカーネーションやバラを中心に9種類の花をオアシスの入ったバスケットに生けていきアレンジメントを作り上げていきます。

未経験者が多く、高さを考え花を切るところから「切りすぎかな?どれくらいまでオアシスに刺しこむのかな?」と、戸惑い、先生の指導を受けながら何度もやり直し完成させました。同じ材料で作ったアレンジメントですが、それぞれ個性が出るものですね。

イメージ通り!?!とはいかない学生もいましたが、心のこもった手作りプレゼントが出来上がり、思い出に残る母の日になったことと思います。

今年度、第1回目のOG会との合同で親睦の深まる機会となりました。



渉外員紹介

私たちは浜田・浜田東支店管内の地域を回らせていただいています。信頼され、選ばれ、必要としていただけるよう頑張ります! 皆様の貯金・ローンの相談に答えるのは私たちです!そして皆様の保障の相談に答えるのも私たちです!覚えておいてください。



浜田・浜田東地区担当



浜田西・三隅・弥栄地区担当

浜田西支店渉外課は、浜田西支店、三隅支店、弥栄支店のエリアをL A 4名、F A 2名で活動しております。吉原課長補佐と岩下係長を中心に、L A と F A の連携も良く、笑いと笑顔の多い渉外課です。地域の組合員・利用者から必要とされ、「ありがとう。また来んさい」と言ってもらえる渉外マンを目指して頑張ります。

組合員・地域の皆様の為、江津ブロック渉外課全員で精一杯の元気とサービスを提供して参ります。



江津・江津西地区担当



金城・旭地区担当

金城支店渉外課です。金城・旭ブロックで貯金、ローン、共済の担当をさせていただいております。地域の皆様のご期待にこたえられるよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



産直トビックス

5月の営農塾

いわみ中央地区本部では、5月10日に営農塾が開催されました。塾生達も今回で13回目を迎え少しずつ上達のきざしも見えて来ました。

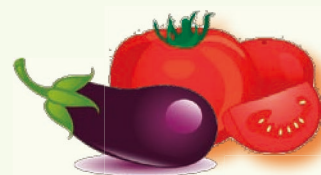
当日はこれからの夏野菜を中心に3班に分かれ2品種ずつ挑戦することとし、小玉メロン、枝豆、トマト、ミニトマト、人参の植え付けをしました。種まき、苗の定植などこれまでの座学や実習を通して、学んだことを生かしながら行っておられました。これからの管理を怠らず、梅雨を乗り切って夏の収穫を待ちたいと話しておられました。尚、合わせて昨年11月に植えたソラマメも収穫をして初物として持って帰って頂きました。



◆◆◆ 平成29年度きんさい市場営農塾 参加者募集 ◆◆◆

農業の経験が少ないが農業に興味があり、JAの「産直市場」へ出荷してみたい方や今後営農をしてみたい方を対象に営農塾を開校します。種まき、圃場管理から収穫など「基礎講座（座学）」と「実習圃場」にて学び、体験してもらいます。初心者・農地のない方も歓迎いたします。

- 《実習品目》 おなじみの春まき・秋まき等の一般野菜
- 《講義日程》 平成29年9月～平成30年8月（12か月）まで毎月2回程度
- 《場 所》 浜田市内村町
- 《定 員》 15名（申込み多数の場合は、書類にて選考させていただきます）
- 《参加費》 2,000円（年会費）
- 《お申込先》 JAしまね いわみ中央地区本部 営農企画課
Tel：0855-22-8812 FAX：0855-22-0679
Eメール：n-kouno.iwc@ja-shimane.gr.jp
担当者：河野成幸
- 《申込期限》 平成29年7月14日（金）



会場・日程 ご案内



盆提灯展示会

ご来場お待ちしております
おります

- 三隅営農経済センター 開催中～8月10日日
※日・祝日休み
- 金城支店 金城営農経済センター 6月中旬～8月15日火
※日・祝日休み
- 旭営農経済センター 6月中旬～8月初旬
※日・祝日休み
- 江津Aコープ2F 6月25日日～7月3日日
AM10:00～PM5:00
- 浜田西支店 7月4日火～8月4日金
平日のみ
- 浜田ふれあいホール 7月8日土～7月16日日
AM9:00～PM5:00
16日はPM3:00まで

JAしまね いわみ中央地区本部

農業用廃プラスチックの回収を行います

回収実施日

平成29年6月21日(水)22日(木)

受付時間 午前8:30～10:00



次回は平成29年11月頃に行う予定です。

回収対象物

- 肥料、飼料等のポリ袋
 - 農業用ポリエチレンフィルム（農ポリ）
 - 農業用塩化ビニールフィルム（塩ビ）
 - 畦畔板（畦波シート）
 - 農薬空容器（当協議会が指定する方法で持ち込まれた場合に限る）
- （注）上記以外のものは回収いたしません。

回収方法

1 廃プラ回収の事前準備 （各農家で、回収実施日までに行ってください。）

- (1) 回収専用袋または専用ステッカーの購入**
 “石央地域専用”の回収袋またはステッカーを購入してください。
 農ビ専用回収袋20kg・農ポリ専用回収袋20kg・廃プラ排出用ステッカーは、いずれも1,000円（税込み）、農ポリ専用回収袋10kgは、500円（税込み）です。
- JA各営農経済センターで常時販売しています。
- (2) 分別・袋詰めなど**
 各農家で、当協議会が指定する方法で分別・袋詰め等の事前準備を行ってください。（詳しくは、裏面をご覧ください。）
- 回収時や処理先での事故防止のためにも、事前準備の方法（裏面）を必ずよく読んでください。
 - 搬入物の状態によっては、受け取りをお断りする場合があります。
 - それぞれに、市町村名、氏名を記入してください。



2 指定回収場所への持ち込み

回収実施日に、回収指定場所（下表）に持ち込み、受付場所で搬入物の確認を受けてください。搬入時には委任状を持参ください。（委任状はJA各営農経済センターにあります）

回収指定場所

21日 (水)	地区	回収場所	22日 (木)	地区	回収場所
	浜田地区	旧JA下府支所		江津地区	江津ライスセンター
	旭地区	旭ライスセンター		三隅地区	三隅選果場
	弥栄地区	弥栄ライスセンター		金城地区	金城ライスセンター

3 回収・処理委託

協議会が、リサイクル処理業者等へ処理を委託します。

回収・処理経費

- 回収・処理経費は、回収袋・ステッカーの販売代金に含まれています。

石央地域農業用廃プラスチック・廃棄農薬適正処理推進協議会
 お問い合わせ先 **島根県農業協同組合 いわみ中央地区本部**
 JA各支店・事業所・営農経済センターまたは営農経済部経済企画課 (0855-22-8823)

ご 案 内

【いわみ中央地域農業活性化促進事業】

地域農業の活性化を図る一環として、リーダー（担い手）を育成するために「いわみ中央地域農業活性化促進事業」を設置し地域農業を支援します。

1. 事業内容

- ①新規農業導入に係る試験栽培経費助成
- ②パイプハウス助成
- ③農業経営管理に対する助成
- ④新規就農者（借入金利息助成）支援
- ⑤6次産業化支援
- ⑥有害鳥獣被害防止対策
- ⑦振興作物導入・規模拡大支援
- ⑧災害支援

JAしまね農業振興支援事業 【いわみ中央地区本部農業振興支援】

JAしまね農業振興支援事業では「いわみ中央地区本部農業振興支援」要領を定め農業戦略実践3ヶ年計画に基づき、地区本部管内の農畜産物の維持・拡大を推進します。

1. 事業内容

- ①米穀：特色ある米づくりと先進技術の実証支援
- ②園芸・特産：安定生産と生産基盤維持拡大を目的とした生産資材等の購入支援
- ③畜産：生産基盤維持と市場評価を目的とした優秀な繁殖用雌牛の導入支援
- ④産直：安定供給を目指した取組みへの支援
- ⑤その他：労力軽減・所得向上に寄与する支援・ソフト事業支援

申請及び事業の詳細は、お住まいの各地区営農経済センターまたは、地区本部の営農企画課までお問い合わせください。

営農企画課 (☎0855-22-8818)



虹のホールはまだ

島根県浜田市下府町1821-5

TEL 0855-25-5030

0120-222-532 (年中無休・24時間受付)

ホール見学・事前相談・お見積り等 常時承ります



駐車場 150台

JAしまね いわみ中央地区本部 資材注文センター

受付時間：AM8:30~PM5:00
配達日の前日正午までとさせていただきます。

当用品のお求めは

0120-489-937

へお電話ください。

お電話ください

お客様

0120-489-937

資材注文センター

配達します

肥料・農薬・飼料・生産資材・介護用紙おむつのご注文を承ります。
★電話料は無料です。お電話お待ちしております。

J Aしまね いわみ中央女性部主催

第8回 加工品 コンテスト 作品募集



あなたも加工品コンテストに応募しませんか？
募集締め切りは **7月14日**

【開催日】 平成29年7月26日（水）午前9時から 審査（きんさい市場前）
7月27日（木）午前10時から 審査講評・表彰式

【応募方法】 応募用紙は下記までFAXまたは、最寄りのJA支店・事業所へお送り下さい。
作品は、審査日前日の午後2時までにはいわみ中央地区本部ふれあい課にご持参下さい。
各種100g×3袋（漬物・佃煮）または100g×3瓶（ジャム）
（1人複数応募可能）

【応募資格】 応募は、JAいわみ中央管内にお住いの個人、グループ、家族などなたでもできます。

【賞金】 最優秀賞 加工品・漬物の部各1点（賞状と賞金5,000円相当の商品券）
優秀賞 加工品・漬物の部各1点（賞状と賞金2,500円相当の商品券）
特別賞 加工品・漬物の部各1点（ ）
審査員特別賞もあり

※作品のレシピ提出は、応募者に改めてご案内文章を送りますので後日提出をお願いします。



第8回 JA女性部加工品コンテスト応募用紙

JAしまねいわみ中央地区本部 ふれあい課 宛

氏名（またはグループ名）	代表者名
住所	TEL
作品名	（漬物・ジャム・佃煮・その他）

【問合せ先】 いわみ中央地区本部 ふれあい課 事務局（TEL 0855-22-0202）
（FAX 0855-23-3184）

第37回 JALしまね 島根おおち いわみ中央 地区本部 年金友の会 西いわみ

年金友の会 絆 企画 寿ロード

情熱の志国高知・よさこい演舞と

平成29年 秋巡業 大相撲岡山場所 2日間



旅のポイント

- 人気沸騰！平成29年秋巡業 大相撲岡山場所をご堪能！ 2階B席にて観戦
- 宿泊旅館にて有名連による“よさこい演舞”を鑑賞
- 平成29年3月4日に開館した「高知城歴史博物館」を見学！

旅行実施日 平成29年 10月23日(月)~24日(火)

旅行代金 **39,800円** (大人お一人様2~4名様1室利用・指定駐車場所起点・税込)
 ※3名~5室利用の場合、お一人様あたり+3,000円アップ ※2名~1室利用の場合、お一人様あたり+5,000円アップ
 申込金 10,000円 (旅行代金に充当します) 募集人員 350名 (最少催行人員300名)
 添乗員 同行いたします 切日 平成29年9月15日金
 食事回数 朝食1回・昼食2回・夕食1回 (弁当含む)
 利用バス会社 イワミツアー 又は同等クラス ※弊社「伊予」(バス事業者リスト)当社ウェブサイト (http://iwami.jp/pdf/buslist.pdf) をご覧ください。

行程	入場観光	下車観光	食事
いわみ中央地区本部各地(当社指定駐車場所5:30~6:30)			○
★高知名物/かつお料理 ○レストランかつお船(昼食)		【月の名所は桂浜】 ○桂浜・坂本龍馬像	○
★志国高知/幕末維新博★ ○高知城歴史博物館		★高知老舗旅館にご宿泊★ 高知市内/三翠園(泊)(16:30)	○
お宿(8:00)	○高知IC	○水島IC	○
	○岡山市総合文化体育館		○
	○平成29年 秋巡業/大相撲岡山場所		○
○早島IC	○いわみ中央地区本部各地(当社指定駐車場所19:00~20:00)		○

※天候・交通事情などにより、日程が変更になる場合があります。写真はすべてイメージです。後日、改めて集合・解散地(および時刻)をお知らせします。

国内旅行条件(要約) ※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡し致しますので事前にご確認ください。お申し込み下さい。
 本旅行は次の条件に基づきます。
 この旅行は(株)農協観光(株)が主催者として企画・募集する旅行であり、この旅行に参加される皆様は(株)農協観光(株)が主催者として企画・募集する旅行に参加するものと見做されます。
 ①旅行代金に含れるもの(税込)のみです。
 ②旅行代金に含れないもの(税込)のものは別途お支払いとなります。
 ③旅行代金に含れないもの(税込)のものは別途お支払いとなります。
 ④旅行代金に含れないもの(税込)のものは別途お支払いとなります。
 ⑤旅行代金に含れないもの(税込)のものは別途お支払いとなります。
 ⑥旅行代金に含れないもの(税込)のものは別途お支払いとなります。
 ⑦旅行代金に含れないもの(税込)のものは別途お支払いとなります。
 ⑧旅行代金に含れないもの(税込)のものは別途お支払いとなります。
 ⑨旅行代金に含れないもの(税込)のものは別途お支払いとなります。
 ⑩旅行代金に含れないもの(税込)のものは別途お支払いとなります。
国内旅行保険加入のおすすめ お客様が国内旅行中に、急病かつ偶然な外來の事故でけがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、損害者への賠償金請求や賠償金回収が困難な場合があります。これらの治療費、また、死亡・後遺障害等を補償する国内旅行保険に必ずご加入ください。ご加入のうえ、国内旅行保険については、弊社旅行案内書にお知らせいたします。

年金のお受け取りは近くて便利な最寄りのJAをご指定ください

JALしまね
いわみ中央地区本部

旅行に関するお申し込み・お問い合わせは

観光庁長官登録旅行業第939号
TOUR (株) 農協観光代理業
 島根県農業協同組合
 島根県知事登録旅行業者代理業第17号
 島根県浜田市黒川1町3741
 総合旅行業務取扱管理者 小窪 雅彦 **0855-22-8820**

JALしまねいわみ中央旅行センター

旅行企画・実施

NOKYO TOURIST CORPORATION
株式会 農協観光
 浜田支店 **0855-22-1536**
 一般社団法人日本旅行業協会 正会員 観光庁長官登録旅行業第939号
 浜田市田町1674 第2ラビニアビル2F
 総合旅行業務取扱管理者 小窪 保樹

キラリ いー顔！

『浜田市野球スポーツ少年団』

団創設50年余りの浜田市内で最も歴史のある野球少年団です。昭和50年頃は団員120名以上いて、『第1』『第2』『第3』と3つのチームに分かれ日々練習、大会に取り組んでいました。

現在は浜田市内の石見、三階、松原、雲城の4つの小学校から18名の団員が集まり松原小学校で毎週土、日、祝日の活動となっておりますが、年間数々の大会に出場し、上位に入るチームとして県内外に名前を轟かせています。

昨年8月には『JAカップ第33回島根県学童軟式野球大会』で初優勝する事ができ、団員、保護者、指導者全員で喜びを分かち合い、こども達の自信にも繋がりました。

野球を通じて『礼儀』『あいさつ』を学び、『仲間づくり』の場として今後も団の運営に精進していきたいと思ひます。

昨今『野球離れ』という言葉を目にしますが、野球をしたいこども達は沢山います。こども達に野球をする場、時間を与えてあげていただき、是非1度松原小学校に見学、体験にお越しください。男女は問いません。お待ちしております！



浜田市野球スポーツ少年団 初優勝

(代表：三浦 聡)

福祉センター通信

組合員の皆様へ

JAのおかずセット定期便

冷凍

近くにお店がない・共働きのご家庭
農繁期の忙しい時期・ご高齢のご家庭

お買物やお食事でお困りのみなさまへ



安全・安心!!
手間いらずで経済的



お申込み
好評受付中

3つのコースから選べて
毎週玄関先までお届けします!

※写真はイメージです

詳しくは
いわみ中央地区本部 福祉センター
平藪、佐藤にお問い合わせ下さい
☎0855-22-8918

人事異動

退職者
宮里 慎二郎 (金融企画課)
平成29年5月31日付

採用者
澤江 彩佳 (ふれあい課)
平成29年6月1日付

年金相談会

6月27日(火) 雲城出張所 午後3時～7時まで
6月28日(水) 長沢事業所 午後3時～7時まで
7月4日(火) 金城支店 午後3時～7時まで



暑さ寒さに強く 連作もできる 小松菜

板木技術士事務所 ● 板木利隆

在来のカブから分化した漬け菜の一つ。現在の東京都江戸川区の小松川周辺で盛んに作られていたのでその名があります。

カルシウムを多く含み（野菜の中でも最多、ホウレンソウの3倍強）、鉄分、ビタミンB、Cなどの栄養素も豊富です。

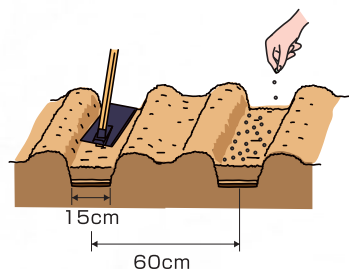
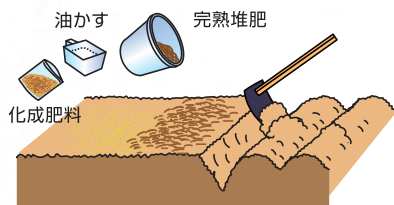
あくがほとんどないので、ゆでこぼししないでおひたし、汁の具、ごまあえ、生揚げや肉、魚との合わせ炒め、そして漬物にと幅広く使えます。

耐暑、耐寒性共にあり、連作障害も出にくく育てやすいので、自家菜園にはうってつけ。周年的に栽培してもよい野菜といえましょう。

一番のまきどきは8月下旬～9月中旬ですが、後述のように6月中旬からでも種まきできます。

葉形や彩りの異なる多くの品種、系統がありますが、近年人気が高いのは丸葉で葉に厚みのある葉色の緑の濃い品種（多くはチンゲンサイの性質を取り入れた改良種）です。

育て方は、野菜の中ではやさしい部類ですが、寒さ、暑さの厳しい時期の良品取りには元肥に良質の完熟堆肥や油かす、化成肥料などを畑全面にばらまき、20cmぐらいの深さによく耕し込んでおくことです。生育の様子を見て、後半葉色が淡く、育ちが遅いようなら、15～20日置きぐらいに化成肥料と油かすを列間にばらまき、くわで軽く土に耕し込んでおきましょう。



秋はいろいろな害虫にやられやすいので、早めに薬剤散布をしたり、べた掛け資材を被覆して飛来を回避します。

収穫は通常葉長が22～25cmぐらいになったら株元から抜き取り、または刈り取りします。

小規模の家庭菜園では葉をかき取り収穫するのも良いです。

私の場合、やや離れた畑ではなく庭先の小菜園の5m長の畝1列に、6月中旬に種まきし、葉をかき取り収穫し、7月下旬から3月下旬まで8カ月の長い間収穫しています。小松菜はとう立ちするまで節間はほとんど伸びず、株元付近の葉が次々と出てくるので、草姿はいつも低いままなのです。3月下旬を過ぎるととう立ちしてくるので、それもナバナ同様に摘み取って食べます。ほろ苦い、さっぱりした味も良いものです。

この摘み取り長期栽培の品種としては、サカタのタネの「きよすみ」などがお勧めです。

抜き取り収穫



かき取り収穫



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

タテのカギ



- ①晩ご飯のこと
- ⑥チョコレートの原料になる植物
- ⑦ビー玉を押し込んでから飲みます
- ⑨コンコンとノックする物
- ⑪鉛筆を削って出します
- ⑫泳げない人の強い味方
- ⑭ハチドリやチョウが吸います
- ⑮電話では——が明かない。会って話そう
- ⑰今日が終わるとやってくる
- ⑱野球の打者が振ります
- ⑳頭文字のこと。佐藤さんなら S です

ヨコのカギ



- ①夕涼みや花火大会に似合う着物
- ②サナギからチョウに——した
- ③物事を行うのにちょうど良い頃合い
- ④馬の背に置きます
- ⑤絵柄の美しい——切手を買った
- ⑧わらなどを編んで作る敷物
- ⑩ナタネやゴマなどを搾ると取れます
- ⑫原本からコピーした物のこと
- ⑬キツツキが木に穴を開けるときに使う物
- ⑭世話人に頼む、昔ながらの婚活
- ⑯——キープ。ペット——
- ⑱東南アジアの国。首都はバンコク
- ⑳靴や家具を磨いて出すことも

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6		14	17	
2			12		
3		9		18	21
		10		15	
4	7		13		19
	8	11		20	
5				16	

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒697-0024 浜田市黒川町3741番地
JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
平成29年7月5日（水）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆
「マーガレット」

チ	マ	キ	ア	ゲ	ハ
カ	チ	ン	コ	キ	レ
ス		ト	ジ	マ	リ
イ	ド	ウ	レ	ン	チ
	ラ	ン	ナ	ニ	ヨ
ツ	イ	タ	シ	ヨ	ウ
カ	ブ	ト	ア	ガ	リ

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ
健康散歩
JA島根厚生連

日焼け対策していますか？

そろそろ夏本番。徐々に気温も上がりはじめ、汗ばむ陽気となってきました。同時に、紫外線も気になる季節です。しっかりと紫外線対策をとっていますか？紫外線を浴びすぎると、シミやそばかす、肌のたるみの原因となるほか、皮膚がんにもつながる恐れがあります。日中、外出しなければならぬ日には日焼け止めを塗ることが多いかと思えます。しかし、正しいものを選び、しっかりと塗らないと効果が減少してしまいます。

日焼け止めに表示してあるSPFとはサンプロテクションファクター (Sun Protection Factor) の略称で、主にシミやそばかすの原因となる紫外線の防止効果を示す数値です。数値が大きいほど効果が高くなります。SPFの数値には、「日焼けする時間を何倍遅らせることが出来るか」という意味が含まれます。例えば、何も付けない肌で通常20分の日焼けするところを、SPF 30の日焼け止めを塗ると約30倍日焼けする時間を遅らせることが出来るため、20分×30倍＝10時間までは日焼けが抑制されるということです。

また、PAはプロテクショングレード オブ UVA (Protection Grade of UVA) の略称。皮膚を黒くしたりシワやたるみの原因となる紫外線の防止効果を表すものです。4段階に分かれており、+の数が多いほど高い効果があります。この紫外線は、年中降り注いでいるため夏だけでなく、春や秋、または室内でも日焼け止めを塗るとより効果的となります。

日焼け止めは、汗をかいたり、タオルでこすったりするとせっかく塗ったものが取れてしまいます。こまめに塗りなおすことが必要です。しかし、強い効果を示す日焼け止めは肌に負担をかけてしまいますので、自分に合わない場合は使用しているものを見直すか、UV効果のあるアーム手袋や日傘など身体にあった日焼け対策をしてください。

理事会情報 (5月9日開催)

監査報告

平成28年度下期監事監査実施報告について

協議事項

- ①平成29年度農業振興支援事業の予算計画等について
- ②「平成30年度島根県農業政策および予算に関する要望」の進め方について

- ③農業経営規程の一部変更について
- ④平成29年度産島根米生産・集荷・販売方針について
- ⑤平成29年度島根米需要拡大事業の取り組み計画について
- ⑥産直関連事業の方向性について
- ⑦担保評価基準の改正について
- ⑧組合と理事との取引(契約)の承認について
- ⑨島根県常例検査書の回答について
- ⑩職制規程の一部改正について
- ⑪平成29年度本店損益配賦について
- ⑫平成28年度決算(速報)について
- ⑬集落営農法人へのJA出資について

報告事項

- ①平成28年度農業振興支援事業の実施内容報告について
- ②「主要農産物種子法」の廃止について
- ③TACによる集落放牧の推進について
- ④平成30年以降の需要に応じた生産に向けた仕組みの決定について
- ⑤独占禁止法に係る生産部会に関するチェックについて
- ⑥平成28年度「営農指導員育成研修」の実施報告について
- ⑦米穀園芸情勢について
- ⑧畜産情勢について
- ⑨平成28年度第4四半期における余裕金の運用状況について
- ⑩組合と理事との取引(契約)の報告

⑪組合と理事との継続的取引(契約)の報告について

- ⑫大口貸出先の報告について
 - ⑬平成28年度資産自己査定結果および償却引当について
 - ⑭外部出資の償却について
 - ⑮固定資産の減損損失について
 - ⑯未収金等の債権の償却について
 - ⑰農林水産省・島根県による検査書の報告について
 - ⑱全農敷地内太陽光発電設備設置工事業者の決定について
 - ⑲平成28年度総合ポイント会員加入・付与・還元実績について
 - ⑳平成28年度組合員の加入及び脱退の状況について
 - ㉑平成28年度賦課金徴収実績(最終報告)について
 - ㉒役員報酬審議会の答申受領および今後の対応について
 - ㉓監査(総括)報告書について
 - ㉔平成28年度年度末賞与交渉結果について
- その他①農政をめぐる情勢について
②青年・女性理事活動報告等
その他

組合員・利用者の皆様へ (お詫び)

このたび、JAしまねの購買店舗において、職員による商品(煙草)の横領があったことが判明しました。(被害総額298,200円。全額弁済済み。)
二度とかかる事態を引き起こさないために、尚一層の法令遵守(コンプライアンス)の徹底を図ってまいります。
組合員ならびに利用者の皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけいたしましたことに対しまして、深くお詫び申し上げます。

平成29年 5月
島根県農業協同組合
代表理事組合長 竹下 正幸

知って納得JA

—協同組合の力—

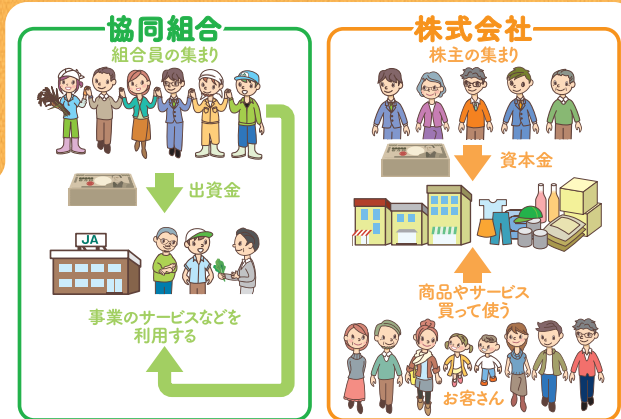
Q 協同組合と株式会社はどこが違うの?

A 組合員が自ら運営し、共通の願いを実現することを目的にしていることです。

株式会社は、より多くの利潤を得ることを目指す組織です。株式会社の構成員は株を所有する株主であり、株をたくさん持っている人の思いや願いが優先されます。また、株式会社がより高い利潤をあげれば、株主はより高い配当を得ることができます。

他方で協同組合は、共通の願いを実現するために組合員が結集した組織です。出資した組合員自らが組織の事業を利用、一人一票で運営を行い、これを協同組合の三位一体性(出資、利用、参画)と言います。協同の利益は組合員に分配されるほか、組合員の暮らしをよりよいものにするための取り組みに活用され、好循環を生み出すことができます。

(監修=広島大学 助教 小林元)



「協同組合」と「株式会社」の違い

	協同組合	株式会社
目的	組合員の生産と生活を向上させること	利潤の追求
組織している人たち	農業者、漁業者、森林所有者、勤労者、消費者、中小企業の事業者などの組合員	投資家、法人(株主)
運営する人たち	組合員とその代表者	株主の代わりに運営する経営者
運営方法	1人1票制(民主的な運営)	1株1票制(株式を多く持つ人が支配)

耕そう、大地と地域の暮らし。

シロアリ警報!初夏は羽アリが多発!!

無料調査



シロアリ来襲
お宅は大丈夫
ですか?

初夏は羽アリが出る季節。気付かないうちに住みづいいるかも。早めの防除があなたの家を守ります。

シロアリの予防・駆除は確かな実績と安心のJAへご相談下さい。

シロアリ防除は「(公社)日本しろあり対策協会登録企業」であることを必ず確認しましょう。

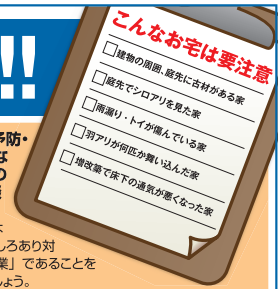
JAのシロアリ予防・駆除は安心です。毎年莫大な量の木材が、シロアリや木材腐朽菌によって失われております。JAとして、組合員の皆様の住まいの耐用年数を延ばし、住まいを守る天災対策として、シロアリおよび腐朽被害対策を行っております。

環境に適合した薬を使用

(公社)日本しろあり対策協会で効力・安全性の審査に合格した認定薬剤を使用しています。

資格者(プロ)による施工

(公社)日本しろあり対策協会の施工仕様にとりしるあり防除施工士が施工しています。



取扱業者

株式会社 **コダマサイエンス**

(公社)日本しろあり対策協会正会員
会員番号 島根県 002
会員番号 鳥取県 002

(本社) 〒690-0048 島根県松江市西塚島 2丁目 8-23

本社 TEL.0852-43-0852 FAX.0852-43-0866

JA全農基本契約業者「株児玉商会」特約施工店

松江営業所 TEL.0852-26-6757 益田営業所 TEL.0856-22-5390
江津営業所 TEL.0855-52-6852 隠岐営業所 TEL.08512-2-2471

<http://www.kodama-s.co.jp/>

床下の無料調査(シロアリ駆除・防除等)に伺います。

床下の無料調査をご希望の方には、JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの地区担当者が訪問しますので、よろしくお願ひ致します。



お問い合わせは、最寄のJA各支店へご連絡ください。

国民年金の第1号被保険者の皆様へ 国民年金基金に入りませんか!



国民年金基金とは

老後に受け取れる国民年金(老齢基礎年金)はご夫婦で月に約13万円。

しかし、高齢者世帯は、月約27万円かかると言われています。

この不足分を補うものとして、サラリーマンなどの人(第2号被保険者)には厚生年金がプラスされますが、自営業などの人(第1号被保険者)はご自身で上乗せしなければいけません。そこで、用意されている公的な個人年金が国民年金基金です。

加入できる人は?

20歳以上60歳未満の国民年金保険料を納付している国民年金の第1号被保険者の方および日本国内に住所を有する60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方が加入できます。

年金の給付は?

年金額の加入口数、年金受取期間は給付の型によって決まります。

毎月の掛金は?

掛金は加入時の年齢、性別、選択する給付の型と口数によって決まります。

問い合わせ先

島根県国民年金基金

0120-654192

〒690-0887 松江市殿町8番地3 島根県市町村振興センター5階 <http://kokuki-shimane.or.jp/>

島根産まれの食材レシピ 《しまねうれしぴ

料理研究家 土井小百合

スナップエンドウとキャベツの生姜風味和え



ふっくらとして柔らかく甘味のあるキャベツ、スナップエンドウがほんの少しの生姜で爽やかな味になっている和え物です。一つの鍋ですべてゆでられるので、短時間で出来上がります。

●材料 (4人分)

キャベツ……………	150g	*米酢……………	大さじ1
スナップエンドウ……	1/2袋	*薄口しょうゆ……………	大さじ1
えのきだけ……………	1/2袋	*みりん……………	大さじ1
豚肉 (しゃぶしゃぶ用) ……	100g	*おろし生姜……………	小さじ1

●作り方

- ①ボールに*の調味料を合わせる
- ②キャベツは一口大に切る
- ③スナップエンドウはすじを取る
- ④えのきだけは石づきを切り2等分にす
- ⑤鍋に湯を沸かし、キャベツを1～2分サッとゆでザルに取る。この鍋に次はスナップエンドウを入れゆで取り出す。えのきだけを入れゆで取り出す
- ⑥そのままの鍋に、豚肉を1枚ずつ広げ入れ火を通し①に浸ける
- ⑦野菜の水を切り、①のボールに入れてあえる

白身魚の木の芽みそチーズ焼き、蒸し野菜添え



みそと木の芽の和食の食材がとろ～りチーズによって洋食のような味になっています。口の中に木の芽とチーズが広がります。魚が苦手な人でも食べやすい一品です。

●材料 (4人分)

白身魚……………	4切れ	みそ……………	大さじ2
塩……………	小さじ1/2	マヨネーズ……………	大さじ2
酒……………	大さじ1	ピザチーズ……………	120g
		木の芽 (サンショウ) ……	少々

添え野菜はお好みのもので (スナップエンドウ、じゃがいも、ソラマメ、玉葱など)

●作り方

- ①魚に塩、酒をかけ10分おき水気をペーパーでふきとる
- ②みそ、マヨネーズを混ぜ合わせる
- ③フライパンにクッキングシートをしき、魚を入れ中火から弱火にして蒸し焼きにする
- ④魚が白っぽくなりほぼ焼けたら上に②を塗りチーズをかけ、木の芽 (サンショウ) をちらしフタをしてチーズがとろけるまで弱火で蒸す
- ⑤フライパンの横に野菜を入れフタをして一緒に蒸す
- ⑥皿に魚を盛り木の芽 (サンショウ) をちらし横に蒸し野菜を添える

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、出雲市の一畑薬師です。一畑薬師は、「目のお薬師さま」「子どもの無事成長の仏さま」など霊験あらたかなお薬師様として古くから全国的に信仰されています。毎年ゴールデンウィークには「二才児まいり四才児お礼まいり」が盛大に開催されます。

編集後記

今月の西いわみ地区本部のトピックスに載せた匹見峡春祭りの農青連ブースには、私も参加しました。去年は天気が大荒れで初日が中止となりましたが、今年はいい天気でお客さんも多く、牛肉は昼過ぎには完売となりました。(藤)

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

